

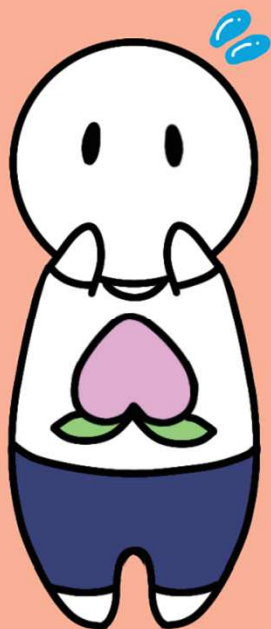
ワサオレター

# WASAO Letter



Wakamonono Sankakusurumachi Okayama

第17話 子どもの貧困の支援って何があるの？



令和3年の国の調査では、世帯所得が全世帯の中央値の半分未満の世帯、つまり「相対的貧困」の状態にある子どもは、なんと8.7人に1人とされています。私達の身近にも貧困で困っている子どもがいるかもしれません。私たち2年生は、このWASAOレターで少しでも今の現状と、貧困への支援をみなさんに伝えようと思います！

- 1、子どもの貧困の現状
- 2、学習教育の支援
- 3、ボランティアしませんか？

# 1 子どもの貧困の現状

子どもの相対的貧困率は11.5%。  
とりわけひとり親家庭の相対的貧困率は、44.5%と高くなっています。  
所得の低い家庭では、子どもの自己肯定感が低かったり、将来の夢や進学の希望を持てなかったりしています。  
また、高校の授業料が高いことや、塾にも行けず勉強についていけなくなり、学校をやめてしまう人もいます。

「将来、どの学校まで行きたいと思うか」という問いに「大学大学院まで」と回答した人（中2）の割合



「自分は価値ある人間か」という問いに「とてもそう思う」と回答した人（小5）の割合



H29 岡山県子どもの生活実態調査

# 2 学習教育の支援

公立小中学校では、学用品費や給食費などの「就学援助費」制度があります。高校では、「授業料の減免」や「教育給付金」の国・県の制度があります。また、岡山市では、高校生への「給付型奨学金」があります。その他にも、小・中・高校生を対象にした無料の学習支援も実施しています。

給付型だから  
返さなくても  
いいよ！

## 岡山市の給付型奨学金

所得の制限 あり  
成績の制限 なし

成績制限がないことで、誰もが対象となります。みんなが当たり前に行えることを享受できるようにすることで、将来の選択肢の幅を増やす事ができます。



# 3 ボランティアしませんか？

～NPOの支援と子どもの居場所作り～

様々なNPO法人が、学習支援や食料支援に取り組んでいます。また、子ども食堂など子どもの居場所づくりがすすめられています。  
貧困家庭が孤立しないよう、地域みんなで行っています。ボランティアの募集もしています。  
また、岡山市では「おかやま親子応援メール」で、行政やNPOの支援情報を発信しています。



子どもの貧困は周りからは見えにくい現実があります。周囲のサポートが大切です。

作成 岡山県立岡山工業高等学校  
発行 岡山市選挙管理委員会事務局